

§ 9. 活動予算と活動計画

(1) H17年度決算報告

・ 収入 (千円)	
事業収入 (受託業務)	5,965
計	5,965
・ 支出 (千円)	
事業費	4,907
管理費	2,305
計	7,212
・ 差額 (千円)	-1,247

(2) H18年度決算報告

・ 収入 (千円)	
事業収入 (受託業務)	36,922
事業収入 (賛助会費)	3,874
計	40,796
・ 支出 (千円)	
事業費	32,220
管理費	5,755
計	37,975
・ 差額 (千円)	+2,821

(3) H19年度決算報告

・ 収入 (千円)	
事業収入 (受託業務)	52,799
事業収入 (賛助会費)	5,066
その他収入	125
計	57,990
・ 支出 (千円)	
事業費	47,565
管理費	5,133
計	52,698
・ 経常利益 (千円)	+5,292

(4) H20年度決算報告

・ 収入 (千円)	
事業収入 (受託業務)	48,206
事業収入 (賛助会費)	5,625
その他収入	120
計	53,951
・ 支出 (千円)	
事業費	45,144
管理費	6,375
計	51,519
・ 経常利益 (千円)	
	+2,432

(5) H21年度決算報告

・ 収入 (千円)	
事業収入 (受託業務)	26,509
事業収入 (賛助会費)	2,100
その他収入	0
計	28,609
・ 支出 (千円)	
事業費	27,577
管理費	3,894
計	31,471
・ 経常利益 (千円)	
	-2,862

(6) H 2 2 年度決算報告

・ 収入 (千円)	
事業収入 (受託業務)	1 8, 7 0 2
事業収入 (賛助会費)	1, 6 5 0
その他収入	1 1 3
計	2 0, 4 6 5
・ 支出 (千円)	
事業費	1 8, 8 7 4
管理費	3, 8 0 2
計	2 2, 6 7 6
・ 経常利益 (千円)	- 2, 2 1 1

(7) H 2 3 年度決算報告

・ 収入 (千円)	
事業収入 (受託業務)	1 2, 9 1 0
事業収入 (賛助会費)	9 7 5
その他収入	1 2, 2 7 9
計	2 6, 1 6 4
・ 支出 (千円)	
事業費	1 0, 6 2 9
管理費	1 5, 4 2 4
計	2 6, 0 5 3
・ 経常利益 (千円)	+ 1 1 0

§ 10. おわりに

(1) 平成19年12月28日

- ご報告させていただきましたように、RPI活動は
 - ① BM研究会活動
 - ② BMSコンソーシアム活動
 - ③ 各種受託研究（共同研究含む）活動が中心となっております。
- これらの活動は、RPI活動の目的である「都市的機能向上と地域社会創造」を念頭に「社会資本アセットマネジメントの研究開発とその普及」及び「関連する基礎的研究」として、具体的に展開したものとなっております。
- これらの各種活動は「産官学共同取り組み」に特徴があり、「産官学」それぞれが得意分野を発揮しての、総合的かつ効率的な取り組みを目指しております。
- また、RPI活動を通じて「産官学」それぞれの立場で抱える現実的な問題点や、その対策について忌憚のない意見を出し合い、それら問題解決のために、従来の立場、限界を超えるような新たな発想も含め、議論を活発化していくことも重要な活動と考えます。
- その意味でH19年度のRPI活動では、より一層の「産官学」連携を目指しての活動といたします。
- さらに、RPI活動の将来に向けての課題としては、
 - ① 「大阪地域を中心とした活動」であるという基本的立場には変わりはないが、情報発信は大阪、関西に限らず全国各方面にも積極的に拡大し、全国ネットでの活動も視野に入る。
 - ② RPI活動は「都市的機能向上と地域社会創造」を目的としていることから、より公共性の高い活動が求められており、その意味で「社会資本アセットマネジメント研究開発とその普及」という公共的活動を更に活発化し、公共性の高い社会的活動を使命とする財団法人としての役割をしっかりと担っていく。
 - ③ 「社会資本」を対象とする活動において、まずは最初の取り組みとして社会資本としての「橋梁」を優先的に取り上げてきたが、今後は「橋梁以外のインフラ構造物」へ対象範囲の拡大も視野に入れる。
 - ④ RPIとして「社会資本アセットマネジメント活動」を通じて、近い将来には専門技術者集団として、オーソリティーとしての第三者専門機関としての役割を果たしていくことも重要な使命の一つである。など、を考えており、RPIとしてこれらの課題に対しても、今後とも積極的な活動を目指します。
- 最後になりましたが、RPIの今後の活動に対し、関係の皆様、より一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

(2) 平成21年12月28日

- ご報告させていただきましたように、RPI活動は
 - ① BM研究会活動
 - ② BMSコンソーシアム
 - ③ 各種受託研究（共同研究含む）活動が中心となっております。
- これらの活動は、RPI活動の目的である「都市機能向上と地域社会創造」を念頭に「社会資本アセットマネジメントの研究開発とその普及」及び「関連する基礎的研究」として、具体的に展開したものとなっております。
- これらの各種活動は「産官学共同取り組み」に特徴があり、「産官学」それぞれが得意分野を発揮しての、総合的かつ効率的な取り組みを目指しており、RPI活動を通じて「産官学」それぞれの立場で抱える現実的な問題点や、その対策について忌憚のない意見を出し合い、それらの問題解決のために従来の立場、限界を超えるような新たな発想も含め、社会において常に役立つ集団として活動していく所存です。
- 最後になりましたが RPI の今後の活動に対し、関係の皆様の一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。

(3) 平成24年5月31日

- 御報告させていただきましたように、RPI活動は
 - ① BM 研究会活動
 - ② BMS コンソーシアム活動
 - ③ 各種受託研究（共同研究含む）活動が中心になっております。
- これらの活動は、RPI活動の目的である「都市機能向上と地域社会創造」を念頭に「社会資本アセットマネジメントの研究開発とその普及」及び「関連する基礎的研究」として具体的に展開してきており、その取組の特徴としては「産官学共同取組」であり、「産官学」それぞれが得意分野を発揮しての総合的かつ効率的な活動を通じて、結果的に社会に役立つ集団として活動してまいりました。
- ここに財団法人大阪地域計画研究所活動を終了するに当たり、いままでにご協力いただいた皆様に感謝申しあげるとともに、新たに発足する一般財団法人大阪地域計画研究所（RPI）においても、今までの理念と活動を継続してまいりますので、皆様のより一層のご支援、ご協力をお願いする次第です。